

五感の学校 at 広尾

脳のアソビバ!



各界の第一人者による オトナの知的好奇心を満たす
トークやワークショップ 講座の数々
脳のアソビをご一緒に!



第3回 『触覚とは?』

2014年8月29日(金)18:00(17:30open)~20:00

講師 飯田吉秋 MuCuL (ミュウカル) スタジオ

子どもの発達研究

触覚とは

『触覚を刺激してこそ、子どもの成長が促される』

大人にとってあまり重要でなくなっている感覚、触覚。実は、この触覚こそ、乳幼児から大人へと導く感覚だ。

2012年3月京都大学大学院明和政子准教授(発達科学)らが、「赤ちゃんの脳はモノと触れたときに脳の活動が活性すること」を世界ではじめて突き止め、触覚の刺激が脳の発達に深く関わっている事を明らかにした。

自ら動き確かめることが難しい乳児にとって、授乳の時の口唇刺激、暑さ寒さを皮膚で感じるなど、これらは命を守るための機能であり、触覚は、唯一、出生時から十分はたらくようになっている感覚だ。この触覚を先導役にして、視覚、聴覚、味覚、嗅覚が発達していく。

また、口に入れる、叩く、触る、引っ張るなど触覚を通じた遊びから成長を促す。これら行動は、『ものを理解すること』基礎となる重要な活動だ。

乳幼児の活動は、大人のような視覚中心の活動ではなく、**触覚を使った活動**を行う。そのため、乳児期に触覚を十分使うことが、成長を促すために重要であると言われている。

このように、乳幼児の発達において注目すべき感覚、それが「**触覚**」である。

この触覚への刺激を行い、脳を活性化させるために開発したのが知育玩具 nocilis である。

実際に知育玩具 nocilis をさわり、触覚から脳を刺激するセミナーを開催したい。

■ 講師プロフィール 飯田吉秋 (インダストリアルデザイン)

有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所代表取締役。NPO e-コミュニケーション・コンソーシアム評議員。松下電器を経て85年アイ・シー・アイデザイン研究所を設立。子どもや高齢者などに寄り添うアクセシブルデザインを心がけ、使う方が「笑顔」になるデザインを進めている。

受賞：毎日 ID 賞特選受賞 (77)、NY 近代美術館永久展示 (88)、DF 金賞 (93)、bio 14 Gold Medal (94)、グッドデザイン賞・中小企業庁長官賞 (09)、キッズデザイン賞・経済産業大臣賞受賞 (10)、内閣府特命担当大臣表彰優良賞受賞 (10) 他多数受賞

著書：思いのままのモノづくり 美しい 3DCAD オーム社

思いのままのモノづくり 3D CAD 徹底解説 オーム社

素材加工事典 誠文堂新光社 アイ・シー・アイデザイン研究所、黒田弥生 共著

■インタビューア：森正樹

(出版編集者、静岡大学客員教授、e-コミュニケーション・コンソーシアム理事・事務局長)

■演奏：佐藤慶子

(作曲家、ピアニスト、ヴォイス・アーティスト、MuCuL 代表)

■ 参加費：¥3,000(ドリンク、軽いつまみを含む)

■ 申込み先：MuCuL (ミュウカル) ※準備の都合上、事前のお申込みをお願いいたします。

E-mail:e-mucul@e-mucul.com <http://www.e-mucul.com> Tel03-3446-2618

■ 会場：住所 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-21-3 MuCuL スタジオ

■ アドヴァイザー 森正樹 臼井支朗 湯川敬弘 飯田吉秋

■ 協力 山中修 ほか

■ 事務局 佐藤直陽 ■主宰 佐藤慶子 ■主催 MuCuL

● 《五感の学校 at 広尾》では、みなさまのご希望の講座、講師の方々を募集しています。

メールにてどうぞお知らせください。お待ちしております。

★特定の政治運動、宗教勧誘などの活動についてはお断りしております。ご了承ください。

《五感の学校 at 広尾》とは

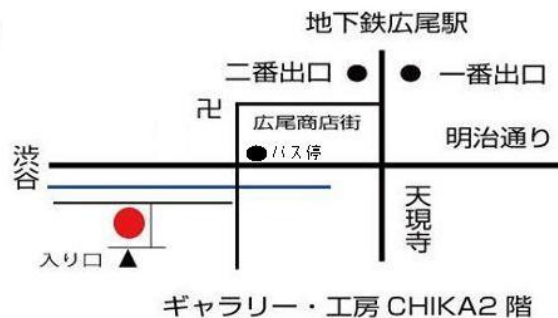
脳を柔軟かつゆたかに育むことは、人生の再発見につながります。“五感”を中心としたサイエンス(理学・工学・医学)から、音楽・美術・文学・映画などの幅広い分野まで興味ある話題を採り上げ、レクチャー、ワークショップや討論をもとに、アインシュタインが「音楽で物事を考える」といったとおり音楽演奏を交えて、コミュニケーションを高揚させる場を提供します。

■ MuCuL スタジオ

東京都渋谷区恵比寿 2-21-3
TEL 03-3446-2618

地下鉄日比谷線 広尾駅
二番出口徒歩6分

渋谷駅より都バス06系統
新宿行・赤羽行
広尾五丁目下車



※恵比寿駅からのアクセスは、上記ミュウカル HP をごらんください。